

ステップアップ 陸小

学校教育目標

かしこく
やさしく
たくましく

令和5年度陸別小学校学校便り No.7 R5.11.1 発行 文責：校長 小田



① 「笑顔・信頼期待・誇り・プラスワン」に満ちた学校

- ・「笑顔」(Smile) → 子どもが「明日もまた来たい」と思える通いがいのある学校づくり
- ・「信頼」「期待」(Trust) (Expectations) → 保護者や地域から信頼され、期待される学校づくり
- ・「誇り」(Pride) → 職員が生き生きと自信をもって活動し、自慢できる学校づくり
- ・「プラスワン」(Plus One) → 積極的な「プラスの風」を吹き込むことによる学校改革

「主体的に学習に取り組む態度」について

後期が始まって、すでに1か月以上経過しました。ちょうど1か月前のことになりますが、各担任から子どもたち一人一人に前期の「あゆみ」を配付しました。ご家庭でもご覧いただき、現在のお子さんの学習の定着の状況を確認いただけたことだと思います。

各教科の欄には、「知識・技能」「思考・判断・表現」とともに「主体的に学習に取り組む態度」という項目（観点）があります。一昔前は、「関心・意欲・態度」という名称だったこの項目ですが、将来学びを充実させるうえで、この「主体的に学習に取り組む態度」を子どもに育成することがとても大事だと考えています。

「主体的に学習に取り組む態度」は、次の2つの側面から評価しています。

- ① 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする側面
- ② ①の粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面

この中で、②の「自らの学習を調整しようとする側面」とは、「自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなどの意思的な側面」ということです。よく、プロやオリンピック等で活躍するアスリートが、自分自身で目標を設定し、その目標に向かってトレーニング方法やメンタルのもち方などをノートに記録してきたというストーリーを耳にすることがあります。あれはまさに、自らのトレーニング方法を調整＝コントロールしているということです。

学校でも、「自らの学習を調整しようとする」力を育成するための取組を工夫しています。何時間かの学習を通してどのような力を身に付けることを目標とするのか（目指すべきゴール）を子どもたちに示すようにしています。そのうえで、その目標に到達するために何をどのように学んでいくか、子どもと教師が対話しながら計画し、見通しをもたせるようにします。そして、1時間1時間、自分の学び方が目標に向かっているかどうか、振り返りを促しています。我々大人はどうしても、「そのやり方どうなの？」「こういう風にやったほうがいいよ」とすぐに教えてしまいがちですが、そこをちょっと我慢して見守り、子ども自ら気付かせることが大事なのではないでしょうか。

これから中学、高校・・・そして社会に出ていくにしたがって、自分の学びを自分でコントロールしていく力が求められます。学習面でも生活面でも、子どもたち一人一人が「なりたい自分」を明確にもち、それに向かって自ら歩んでいく力を身に付けることができるよう、導いていきたいものです。



学習発表会 思い出写真館



【テーマ】

みんなが主役 笑顔と思いを伝える学習発表会



5年生 2023陸小太鼓

伝統ある陸小太鼓を今年も5年生が披露しました。5年生らしく団結を感じる、息の合った迫力ある演奏でした。



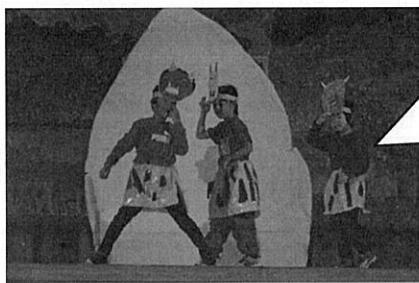
1年生 はじめの挨拶、「まほうのど」「にじ」ほか

オープニングを飾る挨拶は緊張気味でしたが、最後の、手話を交えた合唱は、元気な歌声と大きな動作がとても立派でした。



4年生 九十九の学校

4年生は6人しかいないため、1人当たりのセリフがすごく多い・・・でもたくさん練習した成果がとても見られ、堂々とした演技でした。



2年生 ふしぎなももたろう

2年生にとっては、たくさんの観客の前で初めて演じる劇でしたが、セリフも大きな声で言って、みんなの一生懸命さが伝わってくる劇でした。



6年生 リモートコントローラ おわりの挨拶

みんな楽しそうに演じていて、見ている側も楽しい気持ちにさせられました。今の6年生の明るさが伝わってくるステージでした。



3年生 陸小3年音楽隊

タンバリンの演奏は全員の息がぴったりでした。「残響散歌」の演奏も、あのメロディをしっかり合わせることができていて、みんなの成長を感じました。



多くの皆様にご来場、ご参観いただき、
ありがとうございました。

保護者のみなさまへ

- 堀 衣里教諭が 11 月半ばから産前休暇に入ります。出産予定日は年明け早々です。これにともない、本来なら代わりの先生が入るのですが、まだ決まっていないため、現体制でやりくりしながらとなりますので、ご承知おき願います。
- 昨年度から休職していた吉國養護教諭は、体調が回復したためすでに復帰訓練を行っていますが、11 月 6 日付けて正式に復職となります。これにともない、ショーンテラー彩咲実養護助教諭は町が任用する特別支援教育支援員として、各学年の子どもたちの支援を担当する立場で引き続き本校に勤務していただきます。

11 月の主な行事予定

日 ち	曜 日	学 校 行 事
1	水	スクールガード 二計測 職員会議
2	木	二計測 家庭教育学級
3	金	文化の日
6	月	4 年生学級レク
7	火	5 年生学級レク
8	水	3 年生学級レク
9	木	クラブ
10	金	町教育研究大会（2 時間授業）
15	水	スクールガード
16	木	集団下校訓練
17	金	活動委員会、6 年生学級レク
20	月	歯の健康教室
23	水	勤労感謝の日

各種表彰



- 野球少年団は、9 月に行われた「津別新報社杯」で 6 年生チームが第 3 位、本別ライオンズ新人戦大会で 5 年生チームが準優勝、また、足寄ライオンズ杯で準優勝となりました。
- 3 年生の中村優心さんは、陸上の「キッズデカスロン新得 2023」で第 3 位、「第 18 回おとふけ健康マラソン大会」で第 3 位、「第 26 回全十勝おとふけすずらん駅伝大会」で足寄陸上少年団のメンバーとして優勝しました。
- 「第 23 回日産カップ陸別こがらしまラソン」小学生男子の部で、3 年生の佐藤暖之進さんが優勝、4 年生の阿部佑和さんが第 3 位となりました。みなさん、おめでとうございます！！

陸別町文化祭の作品展示

- 今年度は、子どもたちの作品展示のみの参加となります。各学年から数品出品しています。タウンホールに 11 月 4 日（土）まで展示されています。

公務補さんのお仕事

今月は、主に校内の環境整備を担当している公務補さんの仕事を紹介します。本校では、町の方針で北勝光生会に業務委託していて、細川さんと松永さん、そして指導員の中村さんが本校で仕事をしてくれています。毎日の決まった仕事はもちろん、困ったときにもすぐに対応してくれて、とても助かっています！



みんなの大好きな給食のコンテナを毎日、トラックから出し入れしています。



夏場は、学校の広い敷地内の草刈りをこまめにしていただきました。おかげで気持ちよく過ごすことができています。



玄関前のこの看板も、実は公務補さんたちが作ってくださっています。



中村さんは、毎朝玄関ホールで子どもたちを迎えてくれています。このおかげで、自分から挨拶する子どもが増えました！

10月
26

JICA研修員との交流



帯広に森林の研修に来ている 10 か国 10 人の研修員の方々が来校。各学年の授業見学、給食交流、国紹介、ゲーム交流を行いました。

はじめは初対面による緊張や言葉の壁で戸惑い気味だった子どもたちも徐々に慣れ、楽しく会話したり、笑顔で触れ合ったりする様子が見られました。普段なかなか味わえない外国の方との貴重な交流体験となりました。

研修員の方々の自己紹介や反応、しげさからも日本人との違いを感じるとともに、国や言葉が違っても心は通じ合うものだと改めて感心しました。